

学校だより

「磨く」「輝く」「光る」

令和5年4月28日
第3号
佐世保市立愛宕中学校

校 訓： 自主・敬愛・奉仕

学校目標： ふるさを愛し、知性と感性が豊かで活力ある生徒の育成

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

＜ 体育大会練習 ＞

■5月14日（日）の体育大会に向けて学年練習、全体練習、応援練習が行われています。体育大会まで2週間となってきました。5月の連休が明けると、体育大会総練習、設営となります。そう考えると練習できる日は残りわずかです。限られた時間ではありますが、できることに精一杯取り組んでいきたいと思います。

■1年生も2年生・3年生を手本にしながら、中学校の体育大会の雰囲気になじみつああるようです。この後の成長が楽しみなところです。3年生にとっては最後の体育大会です。リーダーシップを発揮して、下級生をしっかりと導いてほしいと思います。2年生は下級生の手本となることはもちろん、3年生の背中をよくみて学んでほしいと思います。この体育大会を通し

て「磨く」「輝く」「光る」姿がたくさん見られるようにと期待しています。



■今年度は保護者やご家族の皆さんの参観数について制限は設けず、地域の来賓の方々にも案内を差し上げております。そのためたくさんの応援者が来られるのではないかと思います。保護者の皆様には案内文書をすでに差し上げておりますけれども、駐車場や感染症対策などについて今一度ご確認くださいませようよろしくお願いいたします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

＜ 令和5年度生徒会スローガン ＞

■4月26日（水）の全校朝会において、生徒会長から生徒会スローガンの発表がありました。その時の話の内容を紹介します。

令和5年度の生徒会スローガンは、
「前人未到～シン・愛宕中～」
です。前人未踏とは、今までだれも到達していないという意味です。

愛宕中学校のこれからを考えたとき、今までどおりではなく、誰もやってこなかった新しい生徒会活動をしていこうと考えています。

新たな取り組みとして、各専門部の活動ができているか見回りをしたり、生徒朝会の反省を学年別に言うなどがあります。昨年度の生徒会活動よりもレベルアップすることで、日本一の愛宕中学校に近づいていきたいと思います。

それらの意味を込めて、スローガンを「前人未到」と設定しました。そしてサブタイトルの「～シン・愛宕中～」の『シン』は、あえてカタカナにすることで、新しいや進む、真（まこと）など様々な漢字を当てはめることができます。それらの意味を込めて、サブタイトルを『～シン・愛宕中～』と設定しました。このスローガンを達成するために、生徒会役員一同活動していきますので、協力をお願いします。

そして、来月には、生徒総会に向けて学級討議を行います。そのときすぐ意見を言えるように、学校生活についての質問や意見を考えておいてください。



< 5月行事予定 >

1日(月)	少年の日
2日(火)	全校朝会、 教育研究会のため昼で下校 15:30まで自宅待機
3日(水)	憲法記念日
4日(木)	みどりの日
5日(金)	こどもの日
10日(水)	体育大会総練習 尿検査二次
11日(木)	体育大会設営 (尿検査二次)
14日(日)	体育大会 ※お弁当 安全の日
15日(月)	振替休業日(5/14)
16日(火)	心の状況調査
17日(水)	体育大会予備日 ※お弁当
18日(木)	眼科検診(1年生)
21日(日)	家庭の日(部活動休養日)
22日(月)	実力テスト(3年生)
23日(火)	実力テスト(3年生) 専門部会・委員会
24日(水)	聴力検査(1・3年)
25日(木)	歯科検診(全学年)
26日(金)	尿検査三次
30日(火)	生徒朝会
31日(水)	耳鼻科検診(1・3年)



< 避難訓練 >

■27日(木)に避難訓練を実施しました。年度初めでもあり、避難経路の確認を各学級で行いました。併せて、「災害大雨洪水により下校困難のため、学校待機をし、三次避難に備える」ことを想定して、災害避難訓練を行いました。各地区に分かれて整列し、人数や名前の確認をして、もしもの時に備えるようにしました。最近の自然災害は人命にかかわるようなことも多いため、生徒・職員が安全に避難できるように訓練をすることは大切なことです。今回の訓練に真剣に参加してくれた生徒が多かったことがとてもよかったと思います。



< 2023 第65回「こどもの読書週間」 >

ひらいてとじた
笑顔がふえた

2023・第65回
こどもの読書週間
4/23～5/12

■子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日～14日)でしたが、2000年より、今の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。また「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。



「磨く」「輝く」「光る」
「子供は「希望」である」

「すべては光る」 坂村真民
光る 光る すべては光る
光らないものは ひとつとしてない
みずから光らないものは
他から光を受けて 光る